



サプライヤー 行動原則

ゾエティスは、当社のサプライヤー行動原則である本原則の導入に尽力し、本原則の遵守をサプライヤーに強く奨励しています。

本原則を支持するサプライヤーは、以下のように行動します。

- 自社のサプライヤープログラムに沿った形で本原則を統合し、適用します。
- 責任ある企業活動と事業慣行が社会や企業に最高のサービスを提供すると信じています。
- この信念は、企業は少なくともすべての適用法、規則、規制を完全に遵守して運営しなければならないという考えを基盤としています。
- 世界各地における本原則の解釈と適用に関連する文化による違いと課題を認識しています。本原則を支持するサプライヤーは求められる行動が普遍的であると信じている一方で、期待事項を満たす方法はいろいろな手法があり、全世界のさまざまな社会の法律、価値観、文化的期待に従わなければならないことを理解しています。
- 本原則は、時間の経過とともにサプライヤーのパフォーマンスを促進する継続的な改善アプローチを通じて最適な形で実施されると信じています。

労働

サプライヤーは、従業員の人権を守り、尊厳と敬意を持って従業員を扱うものとします。

雇用の自由選択

サプライヤーは、強制労働、拘束労働、年季奉公、または非自主的な囚人労働を使用してはなりません。

児童労働および若年労働者

サプライヤーは児童労働を使用してはなりません。18歳未満の若年労働者の雇用は、若年労働者の年齢がその国の法定雇用年齢、または定められる義務教育を修了する年齢を超えている場合に、危険のない業務のみを対象として行います。

多様性（ダイバーシティ）およびジェンダー平等

サプライヤーは、インクルーシブな文化の醸成に努め、自社の組織とサプライチェーン内で多様性とジェンダー平等の推進に尽力するものとします。

サプライヤーは、サプライヤーの多様性を促進し、チームに多様性とジェンダー平等を組み込む取り組みを導入するものとします。

差別の禁止

サプライヤーは、嫌がらせや差別のない職場を提供するものとします。人種、肌の色、年齢、性別、性自認・性別表現、性的指向、民族、障害、宗教、政治的見解、労働組合への加入状況、婚姻区分などの理由に基づく差別は認められません。

公平な処遇

サプライヤーは、厳しい待遇や非人道的な扱い（従業員に対する性的嫌がらせ、性的虐待、体罰、精神的または身体的な強要、口頭による罵り）がなく、またこれらの行動の恐れのない職場を提供するものとします。

賃金、福利厚生および労働時間

サプライヤーは、最低賃金、時間外勤務、法定福利厚生など、適用される賃金法に従って従業員に賃金を支払うものとします。

サプライヤーは、支払う報酬の根拠について、適時に従業員に通知するものとします。

また、サプライヤーは、時間外勤務が求められるかどうか、その時間外勤務に対して賃金が支払われるかどうかについても、従業員に通知することが期待されます。

結社の自由

従業員とのオープンなコミュニケーションと直接的な関与によって、職場や報酬に関する問題を解決することが推奨されます。

サプライヤーは、現地法に定められるとおり、従業員が労働組合を自由に結成し加入する、または加入しない権利、代表を立てる権利、労使協議会に参加する権利を尊重するものとします。従業員は、報復、脅迫、嫌がらせを恐れることなく、労働条件について経営陣と率直に話し合えるものとします。

倫理

サプライヤーは、倫理的な方法で事業を運営し、誠実に行動するものとします。

誠実なビジネスおよび公正な競争

汚職、強要、横領はすべて禁止されています。

サプライヤーは、事業や政府との関係において賄賂の授受を行ってはならず、その他の違法な勧誘にも関与してはなりません。また、ゾエティスの従業員との利益相反（自己取引）も避けなければなりません。サプライヤーは、公正かつ活発な競争に基づき、適用されるすべての反トラスト法と貿易コンプライアンス法を遵守して事業を運営するものとします。サプライヤーは、正確かつ誠実な広告など、公正な業務慣行を採用するものとします。

懸念の把握

すべての従業員が、報復、脅迫、嫌がらせを恐れることなく、職場での懸念事項や違法行為を報告するよう奨励される必要があります。サプライヤーは、必要に応じて調査を実施し、是正措置を講じるものとします。

動物の福祉

動物を人道的に扱い、痛みやストレスを最小限に抑えるものとします。動物実験は、動物実験の代替法、使用する動物の数を減らす方法、苦痛を最小限に抑えるための手順の改良などを考慮したうえで実施するものとします。

代替法が科学的に有効で、規制当局に認められている場合は、代替法を使用する必要があります。

プライバシーおよび情報セキュリティ

サプライヤーは、適切な情報セキュリティ慣行と保護対策を整備し、サプライヤー、ゾエティス、従業員、患者のプライバシー権を保護し、事業継続を維持できる適切な方法でのみ、ゾエティスおよびサプライヤーの知的財産と機密情報を利用するものとします。

環境

サプライヤーは、環境への悪影響を最小限に抑えるため、環境に対して責任ある効果的な方法で事業を運営し、すべての鉱物と原材料の持続可能な調達を確保するためのプロセスと手順を整備するものとします。

サプライヤーには、エネルギーと天然資源を保全し、可能であれば有害物質の使用を避け、材料の再利用とリサイクルに努めることが推奨されます。

環境許認可

サプライヤーは、適用されるすべての環境規制を遵守するものとします。必要とされるすべての環境許可、認可、情報登録と制限条件を取得し、その運用要件と報告要件に従わなければなりません。

廃棄物および排出物

サプライヤーは、廃棄物、大気排出物、廃水の安全な取り扱い、移動、保管、リサイクル、再利用、管理を確実に実施するためのシステムを構築するものとします。人間の健康や環境衛生に悪影響を与える可能性がある廃棄物、廃水、大気排出物は、適切に管理・抑制し、環境に排出する前に処理するものとします。

漏出および流出

サプライヤーは、燃料、原材料、化学物質、中間体、製品、その他の有害物質の環境への予期せぬ漏出や流出を防止および低減するためのシステムを構築するものとします。

安全衛生

サプライヤーは、サプライヤーが提供する住居を含め、安全で衛生的な労働環境を提供するものとします。

従業員の保護

サプライヤーは、職場およびサプライヤーが提供する住居において、化学的、生物学的、物理的な危険への過剰な暴露や身体的に苛酷な業務から従業員を保護するものとします。

プロセスの安全性

サプライヤーは、壊滅的な被害を引き起こす化学物質の漏洩を防止または低減するためのプログラムを構築するものとします。

緊急事態への準備および対応

サプライヤーは、職場およびサプライヤーが提供する住居における緊急事態を特定・評価し、緊急時計画と対応手順を導入することにより、その影響を最小限に抑えるものとします。

危険有害性情報

有害物質（医薬品や医薬品中間体を含みます）に関する安全性情報を提供して教育やトレーニングを実施し、有害物質から従業員を保護するものとします。

管理システム

サプライヤーは、管理システムを使用し、継続的な改善と本原則の要求事項の遵守を推進するものとします。

コミットメントおよび説明責任

サプライヤーは、適切なリソース配分と上級経営陣の明確なコミットメントにより、本書に記載されている内容に対するコミットメントを示すものとします。

法令および顧客の要求

サプライヤーは、適用される法規制、基準、関係する顧客の要求を把握し、これらを遵守するものとします。

リスク管理

サプライヤーは、本書で取り上げているすべての分野において、リスクを把握して管理する仕組みを構築するものとします。

文書

サプライヤーは、これらの要求事項の準拠と適用される規制の遵守を証明するために必要な文書を維持管理するものとします。

トレーニングおよびコンピテンシー

サプライヤーは、経営陣と従業員の知識、スキル、能力を適切な水準に保ち、これらの要求事項に対処できるようにするトレーニングプログラムを導入するものとします。

品質

サプライヤーは、ゾエティスの基準を一貫して満たし、本来の用途において安全な製品を提供するために、広く認識されているか、契約上義務付けられている、すべての適用される品質要件を満たすものとします。

継続的な改善

サプライヤーは、パフォーマンス目標を設定し、導入計画を実行し、内部評価、外部評価、検査、経営陣の審査によって特定された不備に対して必要な是正措置を講じることにより、継続的な改善に取り組むことが求められます。

報告

ゾエティスは、懸念や質問が提起され適切に対応されるよう、オープンドア方針を採用しています。当社は、善意に基づいて実際の不正または不正の可能性に関する懸念を表明する社員またはサプライヤーを対象としたあらゆる形の報復を一切容認しません。ゾエティスのサプライチェーン業務における本原則違反の疑いや証拠は、法務部 (legal@zoetis.com または 973-822-7000) に報告するか、コンプライアンスヘルプライン (compliance@zoetis.com または 1-855-322-9944) を通じて報告してください。ゾエティスコンプライアンスヘルプラインでは、懸念を匿名で報告することもできます。コンプライアンスヘルプラインには電話またはオンライン (ウェブ通報ツール経由) で通報できます。年中無休の24時間体制で、70か国語に対応しています。コンプライアンスヘルプラインは、特別に訓練を受けた第三者の担当者を通報窓口としています。

- コンプライアンスヘルプラインの電話番号* (米国およびカナダ) : 1.855.322.9944
 - * 米国およびカナダ以外のコンプライアンスヘルプラインの電話番号については、[こちらをクリック](#)してください。
- コンプライアンスヘルプラインのウェブ通報ツール : <http://zoetis.ethicspoint.com>